

【プレスリリース】

2026 年 9 月 2 日

報道関係各位

LG エレクトロニクスとマリオット・インターナショナル、 次世代スマートホテルの実現に向け戦略的提携を締結

～スマートホテルテレビとクラウド技術を基盤に、客室エンターテインメントの進化と最適化されたゲスト体験を提供～

LGエレクトロニクス・ジャパン株式会社

LG エレクトロニクス(韓国・ソウル)は、スマートホテルテレビとクラウド技術を活用した統合型客室向けコンテンツ・サービスプラットフォームの開発を通じて、次世代スマートホテルの実現を目指すべく、世界有数のホスピタリティ企業であるマリオット・インターナショナルと戦略的提携を締結しました。

本提携の一環として、両社は米国メリーランド州ベセスダにあるマリオット・インターナショナル本社において、共同開発した客室向けエンターテインメント・テクノロジープラットフォームのさらなる発展に向けた覚書に署名しました。マリオット・インターナショナルは、本プラットフォームを自社プログラム加盟ホテルへ順次展開し、客室エンターテインメントの高度化を図るとともに、デバイス管理やグループ全体で一貫したゲスト体験の実現に向けた基盤として活用していく予定です。

ホテル向けテレビ分野のリーダーである LG と、ホスピタリティ業界を代表するマリオットは、ホテル運営の効率化や保守管理の簡素化に加え、ゲスト一人ひとりに最適化された、より便利で快適な客室体験の提供を目指しています。



■LG エレクトロニクス Media Entertainment Solution Company

Information Display 事業統括 Nicolas Min のコメント

マリオット・インターナショナルとの戦略的な協業を通じて、当社はホテル向けテレビを従来のエンターテインメント提供にとどまらないものへと進化させています。ホテル向けテレビを、ゲスト一人一人に最適化されたコンテンツやサービスをつなぐ中核プラットフォームへと発展させることで、ホテル運営者の業務効率向上にも貢献してまいります。また、ホテル向けディスプレイ分野で培ったリーダーシップに、クラウド技術や webOS、デバイス管理技術を組み合わせることで、スマートホテルの未来を切り拓く革新的なソリューションを今後も提供してまいります。

■マリオット・インターナショナル Executive Vice President 兼

Chief Revenue and Technology Officer Drew Pinto のコメント

LG との協業は、当社がポートフォリオ全体でゲスト体験の向上を支えるテクノロジー基盤の強化に取り組んでいることを示すものです。LG のコネクテッドデバイス技術と、当社が有するホスピタリティ分野の知見やプラットフォームを組み合わせることで、よりシームレスでパーソナライズされた客室体験の実現を目指すとともに、ホテルスタッフの業務効率向上にも貢献します。

本取り組みは、ゲストの多様なニーズに柔軟に対応する、よりスマートなホスピタリティ向けテクノロジーエコシステムの構築に向けた重要な一歩となります。

■統合テレビとクラウドソリューションによるスマートホテル体験の推進

当社は、マリオットとの長年にわたる協力関係を基盤に、世界最大級のホテル企業であるマリオット・インターナショナルとの連携をさらに強化し、次世代のゲスト体験を支える客室向けエンターテインメント・プラットフォームの開発を通じて、ホスピタリティテクノロジーエコシステムの発展を支援します。

マリオットは、ゲスト体験の向上、ホテル運営の効率化、およびエンタープライズシステムとの連携を見据えたプラットフォーム設計を担い、LG はプラットフォーム開発に加え、デバイス管理機能や技術サポートの共同開発を担っています。

このたびの協業では、テレビを単なる映像視聴端末としてではなく、客室内のさまざまなサービスをつなぐ中核的なデジタル接点へと進化させることを目指しています。新たな客室向けテクノロジープラットフォームにより、エンターテインメント、ホテル情報、客室機能をシームレスに統合し、ゲストに直感的で使いやすい体験を提供します。

また、本ソリューションは、マリオット加盟ホテルにおける LG のスマートホテルテレビおよびセットトップボックスの認証・管理を効率化するとともに、従来のオンプレミス型映像配信インフラへの依存低減にも貢献します。さらに、LG のコネクテッドデバイス技術とマリオットのインフラを連携させることで、将来のスマートルーム体験の実現を支えています。

■クラウドベースのプラットフォームがホテル運営とゲストの利便性を向上

本プラットフォームは、ゲストの客室体験を向上させるだけでなく、マリオットの客室向けテクノロジーを一元管理するための統合管理環境も提供します。これにより、ホテル運営担当者は、客室内のテレビをはじめとするデバイスの稼働状況やパフォーマンスを、客室単位、ホテル単位、ブランド単位、さらには施設ポートフォリオ全体にわたって把握できるようになります。

こうした一元管理により、問題の早期発見や迅速な対応に加え、コンテンツやアプリケーションの更新を効率的に実施できるほか、マリオットのグローバルなホテルネットワーク全体で運用状況の可視化に貢献します。

また、本プラットフォームの中核機能の一つである客室エンターテインメントシステムは、40 以上の OTT アプリや 250 以上のチャンネルに対応し、多様なコンテンツをゲストへ提供します。

■マリオットとの協業を通じ、ホスピタリティ分野での事業展開を拡大

本プラットフォームは、まず米国およびカナダのマリオットブランド 40 施設でパイロット導入される予定です。その後、導入成果を検証しながら、参加ホテルを対象にマリオットのグローバルネットワーク全体への段階的な展開が検討されています。

また、両社は今後の協業を通じて、客室に加え、ロビーやラウンジなどの共用スペースへもコネクテッドなデジタル体験や一元管理機能の展開を視野に入れています。これにより、ホテル全体でシームレスにつながる、より統合的なテクノロジーエコシステムの構築を目指します。

※本仕様は予告なく変更される場合があります

※画像はすべてイメージです

※本リリースに掲載されている社名、製品名、技術名は各社の商標または登録商標です

■ブランドスローガン「Life's Good」に込めた想い

「Life's Good」という LG エレクトロニクスのブランドスローガンは、消費者のニーズが多様化する中、より良い生活のため「世界中のお客様をワクワクさせ、感動を提供する」という想いを象徴的に表現しています。LG エレクトロニクスはこのスローガンのもと、革新的なスマートソリューションを通じた「Innovation for a Better Life」というミッションを掲げ、主役であるお客様の日常をより豊かに、より健やかに、より創造的なひとときを堪能する喜びをもたらしてまいります。また、持続可能な社会の実現に向け、循環型社会の構築に着手しています。2030 年までに、二酸化炭素排出量を 50%削減(2017 年比)し、2050 年までに再生可能エネルギーに完全移行することを公約とし、炭素排出量の削減や環境に配慮したエコプロダクト設計の製品を通して、国際的な責任を果たしてまいります。

■LG エレクトロニクス・ジャパン株式会社概要

社 名: LG Electronics Japan 株式会社 (LG Electronics Japan Inc.)
本 社: 〒104-8301 東京都中央区京橋 2-1-3 京橋トラストタワー15 階
U R L: <https://www.lg.com/jp/>
設 立: 1981 年 1 月
代 表 者: 代表取締役 孫 成周(ソン・ソンジュウ)
事業内容: LG エレクトロニクス製品の日本向け輸入販売業。
テレビ、モニター、ノートパソコン、ホームプロジェクター、衣類ケア家電、空気清浄機、衣類乾燥除湿器の販売、デジタルサイネージ事業、車載用機器やソリューション事業等。

■LG エレクトロニクスについて

LG エレクトロニクスは、家電をはじめとするテクノロジーのグローバルイノベーターとして、世界中に事業拠点をもち、75,000 人以上の従業員を擁しています。

「ホーム・アプライアンス・ソリューション」、「メディア・エンターテインメント・ソリューション」、「ビークル・ソリューション」、「エコ・ソリューション」の 4 カンパニー制で、2025 年の世界売上高は約 89.2 兆ウォン(KRW)。テレビ、生活家電、エア・ソリューション、モニター、車載用機器やソリューションにいたるまで、消費者および業務用製品を製造する世界有数の総合家電ブランドとして、お客様の生活を Life's Good にするための提案をし続けています。